

- ・輸送艇: 主に人員輸送、小規模貨物輸送用の中型船
- ・貨物艇: 大規模貨物輸送を行う大型船
- ・戦闘艦: 戦闘用の大型船

§ ヴィークル・データ

一般的、もしくは代表的と思われるヴィークルの性能を列挙する。乗員以外の乗客や貨物をどれだけ載せることができるかは、現実性から考えてGMの載量とする。
以下の設定は、あくまでも該当する形状の一例でしかないことに注意。細かいバリエーションや差異の表現のためなら、GMは随時データを修正してよい。
一部の騎乗動物、戦闘車両、宇宙船は、世界観に合わせて登場させるかどうかを決定すること。

◆表: 騎乗動物

#)	形状	コスト	乗員	移動力	防御修正	構造力	耐久力
1)	馬	3	1~2	12m	±0	1	15
2)	ロバ	2	1	8m	-1	0	14
3)	ペガサス	?	1~2	50m	±0	1	16
4)	飛竜	?	1~2	60m	±0	5	36
5)	巨鳥	?	1~4	70m	±0	4	30
6)	海竜	?	1~2	20m	±0	6	40
7)	大竜	?	1~2	10m	-3	10	60
8)	生体宇宙船	?	1~4	20000m	-2	40	210

※コスト=?とあるものは、入手できるかどうかGMが決める。

◆表: 騎乗動物適応地形対応表

#)	騎乗動物	陸上	海域	空域	宇宙	備考
1)	馬/ロバ	○	△	x	x	現実には存在する陸上動物
2)	ペガサス	x	x	○	x	飛行可能な陸上動物
3)	飛竜/巨鳥	x	x	○	x	飛行を主体とする騎乗動物
4)	海竜/大竜	x	○	x	x	水棲の騎乗動物
5)	生体宇宙船	\$	\$	○	○	恒星間生物。コスト等は宇宙船扱い

※適応地形の記号については「◆表: 適応地形対応表」に準拠。

※生体宇宙船
生き物でありながら真空中で生存し、恒星間の移動を可能とする能力を宇宙船として利用しているものを、「生体宇宙船」と呼ぶ。操縦する場合は《騎乗》スキルを使用。

◆表: 車両A (一般車両)

#)	形状	コスト	乗員	移動力	防御修正	構造力	耐久力
1)	自転車	1	1	10m	±0	0	4
2)	スクーター	2	1	20m	±0	1	8
3)	中型バイク	2	1	70m	±0	2	12
4)	大型バイク	3	1~2	60m	±0	2	13
5)	軽自動車	4	2~4	40m	-1	3	18
6)	普通自動車	5	2~5	50m	-1	4	20
7)	大型自動車	7	4~9	60m	-1	4	22
8)	バス	9	15~30	40m	-2	5	27
9)	トラック	12	2~4	50m	-3	6	30
10)	トレーラー	15	2~4	40m	-4	8	40

- ※備考
- ・小型バイク: スクーター、ミニバイクなど
 - ・普通自動車: 軽トラック、シブ、バギーなど
 - ・大型自動車: ランドクルーザー、ワンボックスなど、

◆表: 車両B (戦闘車両)

#)	形状	コスト	乗員	移動力	防御修正	構造力	耐久力
1)	ホバイク	5	1	130m	±0	2	11
2)	トライク	4	1	60m	±0	2	14
3)	小型ホバークラフト	8	1~4	100m	±0	2	15
4)	ポケットタンク	15	2	70m	-1	5	25
5)	ガンドック	20	1	18m	-1	5	28
6)	多脚戦車	30	1	16m	-1	6	30
7)	装甲車	20	4~8	60m	-2	8	40
8)	ホバータンク	50	4~6	70m	-1	16	80
9)	戦車	60	3~5	70m	-4	18	90

- ※備考
- ・ホバイク: ホバーファンで浮遊移動するバイク。
 - ・トライク: 大型の三輪バイク。サイドカー付きも含む。
 - ・小型ホバークラフト: 1~4人乗り用の小型ホバークラフト。
 - ・ポケットタンク: 軽自動車ほどの大きさの超小型戦車。
 - ・ガンドック: 足歩行ヴィークル。ウォーカーとも呼ばれる。
 - ・多脚戦車: インセクターとも呼ばれる歩行戦車。
 - ・装甲車: 装甲を施された輸送車両。
 - ・ホバータンク: ホバーで浮遊移動する戦車。一般的な戦車よりは小型。
 - ・戦車: 陸戦の花形である戦車。

◆表: 船舶

#)	形状	コスト	乗員	移動力	防御修正	構造力	耐久力
1)	手漕ぎボート	2	2	6m	-2	1	5
2)	小型ボート	4	1	90m	-1	1	9
3)	中型ボート	8	4	70m	-1	2	14
4)	大型ボート	16	6	60m	-2	4	23
5)	小型輸送船	32	8	50m	-3	10	50
6)	大型輸送船	64	10	40m	-4	16	80

#乗員に乗客は含まず。

- ※備考
- ・手漕ぎボート: ヨットも含む
 - ・小型ボート: 競艇用などの小型のもの
 - ・中型ボート: 一般的なモーターボート
 - ・大型ボート: 漁船、クルーザーなどの外洋向け船舶
 - ・小型輸送船: 近海向けのフェリーなど
 - ・大型輸送船: タンカーなど遠洋航海する船舶

◆表: 航空機

#)	形状	コスト	乗員	移動力	防御修正	構造力	耐久力
1)	グライダー	3	1	140m	-1	2	13
2)	プロペラ機	5	2	300m	±0	4	21
3)	戦闘機	7	1~2	600m	±0	6	30
4)	輸送機	9	2~4	500m	-1	18	90
5)	旅客機	12	2~4	400m	-2	64	320
6)	小型ヘリ	4	1	60m	-1	3	18
7)	中型ヘリ	5	1	120m	-1	4	22
8)	大型ヘリ	6	2	100m	-1	4	24

#乗員に乗客は含まず。

- ※備考
- ・グライダー: 基本的に無動力
 - ・プロペラ機: 個人所有可能な小型機
 - ・戦闘機: 現用のジェット戦闘機。
 - ・輸送機: 主に軍用の輸送用飛行機。
 - ・旅客機: 主に旅客用のジェット機。
 - ・小型ヘリ: オートシフトなどの軽量ヘリ。
 - ・中型ヘリ: 一般的なサイズのヘリコプター
 - ・大型ヘリ: 輸送用/戦闘用のヘリコプター

◆表: 宇宙船

#)	形状	コスト	乗員	移動力	防御修正	構造力	耐久力
1)	連絡艇	6	1~2	20000m	±0	20	100
2)	輸送艇	10	2~4	10000m	-1	44	220
3)	貨物艇	20	2~4	8000m	-3	100	500
4)	戦闘艦	30	4~8	14000m	-2	200	1000

#乗員に乗客は含まず。

- ※備考
- ・連絡艇: 小型戦闘艇、脱出用小型艇も含む小型船